

清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム開催事業【岐阜県】

総事業費

8,378 千円

交付金額

4,189 千円

地域の実情と課題

◆地域の実情

- 本県における女性の労働力率は、全国と比較すると、「15～24歳」では全国より高く、「25～34歳」では全国より低くなり、「35～74歳」で再び全国より高くなる、言わば、M字カーブを描いている。
- 女性の管理職比率は、13.0%で全国45位にとどまっている。(R2 国勢調査)

◆課題

- 女性の活躍推進に向けた組織風土づくりが必要である。

事業の特徴

- 女性活躍の推進に向けた組織風土づくりを促進するため、清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラムを開催した。
- 「女性の活躍」の具体的な事例として、「ぎふ女のすぐれもの」認定品を題材にすることで、企業経営者に向けては、女性の力が企業に新たな価値を付加することを示し、その他の参加者に向けては、ロールモデルのエピソードを発信したことで、それぞれのモチベーションアップに繋がるフォーラムとすることができた。

事業の効果

- 「ぎふ女のすぐれもの」認定式、トークセッションを実施し、女性活躍の実現に向けた気運醸成を図ることができたほか、県内企業経営者等に向け、「女性の真の力」をPRし、女性の活躍にかかる取組みを促すことができた。

目的・目標

- 清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム参加者
【目標値】300名
【達成度】300名

連携団体

◆清流の国ぎふ女性の活躍推進会議

【経済・各種団体】

県経営者協会、県経済同友会、県建設業協会、県森林施業協会、
県商工会議所連合会、県商工会連合会、県中小企業団体中央会、
県農業協同組合中央会、日本青年会議所東海地区岐阜ブロック協議会

【行政】

岐阜労働局、中部経済産業局、県市長会、県町村会

【その他】

NPO代表、企業経営者・人事担当者、学識経験者 他

今後の課題

- 引き続き、官民一体となって、「清流の国ぎふ女性の活躍推進計画」に掲げた以下の課題に取り組む。

【課題】 ①女性の活躍推進に向けた組織風土づくり

②ワーク・ライフ・バランスの実現、働き方改革の推進に向けた環境整備

③女性の希望に応じたキャリアアップに向けた支援

◆清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム開催事業

新型コロナウイルス感染症を経て、社会全体の意識が大きく変わる中で、しなやかな強さを持つ女性の活躍を応援し、ぎふ女の力を岐阜県から日本へ、世界へ発信するため、「清流の国ぎふ女性の活躍推進フォーラム」を開催した。

[開催日]

令和5年10月31日

[場所]

岐阜県岐阜市 岐阜県庁1階ミナモホール

[概要]

- ・「ぎふ女のすぐれもの」認定式
- ・トークセッション テーマ「ぎふ女の力を日本へ、世界へ」
- ・「ぎふ女のすぐれもの」パネル展示・販売



認定式の様子



展示の様子